



2025年10月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年9月8日

上場会社名 萩原工業株式会社 上場取引所 東
コード番号 7856 URL <https://www.hagihara.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 浅野 和志
問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員事業支援部門長 (氏名) 藤田 学 TEL 086-440-0860
配当支払開始予定日 -
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年10月期第3四半期の連結業績（2024年11月1日～2025年7月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年10月期第3四半期	24,044	△1.5	1,332	△22.5	1,488	△23.1	1,557	20.8
2024年10月期第3四半期	24,408	5.0	1,720	19.9	1,935	16.1	1,289	△55.1

(注) 包括利益 2025年10月期第3四半期 1,533百万円 (△10.0%) 2024年10月期第3四半期 1,704百万円 (△37.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年10月期第3四半期	111.68	110.79
2024年10月期第3四半期	93.99	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年10月期第3四半期	42,368	29,835	70.3
2024年10月期	42,583	29,098	68.1

(参考) 自己資本 2025年10月期第3四半期 29,764百万円 2024年10月期 29,004百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年10月期	-	25.00	-	35.00	60.00
2025年10月期	-	30.00	-		
2025年10月期（予想）				35.00	65.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年10月期の連結業績予想（2024年11月1日～2025年10月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	34,000	2.7	2,400	14.4	2,500	14.2	2,230	46.9	162.49

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年10月期3Q	14,897,600株	2024年10月期	14,897,600株
② 期末自己株式数	2025年10月期3Q	901,373株	2024年10月期	1,012,573株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2025年10月期3Q	13,947,645株	2024年10月期3Q	13,714,427株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(決算補足説明資料の入手方法)

決算補足説明資料は当社ウェブサイトにて同日開示しています。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(会計方針の変更に関する注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間における我が国の経済は、国内物価の上昇に伴う消費マインドの下振れや米国の通商政策の影響が懸念材料となりながらも、緩やかな回復基調が続きました。

このような状況のもと、当社グループにおきましては、原材料の見直しや生産効率の改善等によるコスト管理の強化に加え、需要や競合の動向を踏まえた販売戦略などを進めてまいりました。また、海上物流の混乱など輸出入の障害に対応した生産体制の再構築を進めております。

その結果、売上高240億44百万円（前年同四半期比1.5%減）、営業利益13億32百万円（前年同四半期比22.5%減）、経常利益14億88百万円（前年同四半期比23.1%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は15億57百万円（前年同四半期比20.8%増）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益が増加している理由は、笠岡工場建設に伴い交付決定された補助金8億円を特別利益に計上したためであります。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

[合成樹脂加工製品事業]

合成樹脂加工製品事業におきましては、農業資材向け及び人工芝用原糸は好調に推移しましたが、建築、土木関連の需要減でブルーシート、土のう等の製品販売は依然として低迷、輸出関係は北米向けラミクロス・包装資材用途のメルタックともトランプ関税の不透明感から足元で落ち込みが見られました。

コンクリート補強繊維「バルチップ」は海外の鉱山市場における競争環境の激化により減収となり、インドネシア子会社「ハギハラ・ウエストジャワ・インダストリーズ社」もその影響で減収となりました。

国内子会社「東洋平成ポリマー株式会社」におきましては、昨年に引き続き飲料水用フィルムの大口需要により増収となりました。

その結果、売上高197億47百万円（前年同四半期比1.4%減）、営業利益10億60百万円（前年同四半期比22.5%減）となりました。

[機械製品事業]

機械製品事業におきましては、国内では主力の軟包材市場を中心にスリッターユーザーのコスト上昇の価格転嫁が進まず設備需要が鈍くなっており、車載用二次電池市場においても各社の投資時期先送りの動きなどにより減収となりました。

一方で、2023年10月期にIHI子会社より技術譲渡を受けた金属箔用スリッターの初号機を納入し、新たなスリッター分野に参入することができました。

押出関連機器におきましては、塗工機や成膜機を扱う大手のコンバーティングセットメーカーの受注減により、当社のスクリーンチェンジャーなどの機器受注量も減少いたしました。

全社を挙げて取り組んでおりますプラスチックリサイクル分野では、再生樹脂需要の拡大を見越した設備の引き合い案件が多くあり、商材の拡大を進めることで多様な市場ニーズに 대응してまいります。

その結果、売上高42億96百万円（前年同四半期比1.8%減）、営業利益2億71百万円（前年同四半期比22.7%減）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

資産の部では、流動資産は211億37百万円となり、前連結会計年度末に比べ8億11百万円の減少となりました。これは主に受取手形及び売掛金が13億1百万円減少した一方、その他が3億21百万円増加したこと等によります。

固定資産は212億30百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億96百万円の増加となりました。これは主に機械装置及び運搬具が13億28百万円増加したこと等によります。

負債の部では、流動負債は83億76百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億21百万円の減少となりました。これは主に賞与引当金が3億4百万円減少したこと等によります。

固定負債は41億56百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億29百万円の減少となりました。これは主に長期借入金が6億9百万円減少したこと等によります。

純資産の部は298億35百万円となり、前連結会計年度末に比べ7億36百万円の増加となりました。これは主に利益剰余金が6億45百万円増加し、自己株式が1億41百万円減少したこと等によります。この結果、自己資本比率は70.3%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年12月10日に公表いたしました業績予想の変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年10月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年7月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,600,521	5,567,007
受取手形及び売掛金	6,303,239	5,001,643
電子記録債権	2,646,073	2,688,284
商品及び製品	2,345,842	2,822,797
仕掛品	2,970,340	2,515,294
原材料及び貯蔵品	1,441,489	1,590,077
その他	668,277	989,993
貸倒引当金	△27,068	△37,488
流動資産合計	21,948,716	21,137,609
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,398,693	7,196,945
機械装置及び運搬具(純額)	3,577,266	4,906,011
工具、器具及び備品(純額)	417,826	358,498
土地	3,678,023	3,677,186
建設仮勘定	3,104,362	2,434,292
有形固定資産合計	18,176,173	18,572,934
無形固定資産		
のれん	83,333	64,583
その他	382,264	388,693
無形固定資産合計	465,598	453,277
投資その他の資産		
保険積立金	358,201	314,373
その他	1,634,503	1,890,157
投資その他の資産合計	1,992,705	2,204,530
固定資産合計	20,634,476	21,230,741
資産合計	42,583,192	42,368,350

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年10月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年7月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,933,288	1,939,314
電子記録債務	1,585,563	1,382,459
短期借入金	1,826,008	1,930,168
未払法人税等	203,507	450,631
賞与引当金	656,454	352,242
製品保証引当金	48,943	64,121
その他	2,544,410	2,257,446
流動負債合計	8,798,175	8,376,382
固定負債		
長期借入金	3,621,146	3,011,166
退職給付に係る負債	809,035	896,219
その他	255,937	248,827
固定負債合計	4,686,118	4,156,213
負債合計	13,484,294	12,532,596
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,778,385	1,778,385
資本剰余金	1,480,742	1,475,294
利益剰余金	25,739,619	26,384,964
自己株式	△1,287,648	△1,146,337
株主資本合計	27,711,099	28,492,306
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	45,998	61,162
繰延ヘッジ損益	△2,216	1,409
為替換算調整勘定	956,079	1,011,259
退職給付に係る調整累計額	293,653	198,657
その他の包括利益累計額合計	1,293,514	1,272,488
新株予約権	70,664	50,524
非支配株主持分	23,620	20,434
純資産合計	29,098,898	29,835,754
負債純資産合計	42,583,192	42,368,350

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年11月1日 至 2024年7月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年11月1日 至 2025年7月31日)
売上高	24,408,187	24,044,071
売上原価	17,705,905	17,541,495
売上総利益	6,702,282	6,502,575
販売費及び一般管理費	4,982,180	5,169,790
営業利益	1,720,102	1,332,784
営業外収益		
受取利息	16,431	17,838
受取配当金	4,546	5,295
受取保険金	31,459	25,672
為替差益	110,155	53,441
試作品等売却収入	19,734	20,418
その他	90,713	96,645
営業外収益合計	273,042	219,311
営業外費用		
支払利息	45,858	34,853
その他	11,411	28,592
営業外費用合計	57,269	63,446
経常利益	1,935,874	1,488,649
特別利益		
投資有価証券売却益	14,495	—
補助金収入	—	800,000
特別利益合計	14,495	800,000
特別損失		
固定資産売却損	2,415	—
固定資産除却損	6,749	—
特別損失合計	9,164	—
税金等調整前四半期純利益	1,941,205	2,288,649
法人税等	648,431	734,285
四半期純利益	1,292,774	1,554,363
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	3,690	△3,363
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,289,083	1,557,727

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年11月1日 至 2024年7月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年11月1日 至 2025年7月31日)
四半期純利益	1,292,774	1,554,363
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	17,954	15,164
繰延ヘッジ損益	△8,925	3,625
為替換算調整勘定	398,130	55,358
退職給付に係る調整額	4,758	△94,996
その他の包括利益合計	411,918	△20,847
四半期包括利益	1,704,692	1,533,516
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,703,147	1,536,701
非支配株主に係る四半期包括利益	1,544	△3,185

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。これによる四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前年四半期及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。これによる前年四半期の四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表に与える影響はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2023年11月1日 至 2024年7月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	合成樹脂 加工製品事業	機械製品事業	計		
売上高					
日本	13,303,870	3,881,962	17,185,832	—	17,185,832
アジア	2,662,306	490,675	3,152,981	—	3,152,981
北アメリカ	1,698,472	1,275	1,699,747	—	1,699,747
南アメリカ	1,456,241	—	1,456,241	—	1,456,241
ヨーロッパ	467,434	557	467,991	—	467,991
オセアニア	438,878	—	438,878	—	438,878
アフリカ	6,513	—	6,513	—	6,513
顧客との契約から生じる収益	20,033,717	4,374,469	24,408,187	—	24,408,187
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	20,033,717	4,374,469	24,408,187	—	24,408,187
セグメント間の内部売上高又は 振替高	—	324,881	324,881	△324,881	—
計	20,033,717	4,699,351	24,733,068	△324,881	24,408,187
セグメント利益	1,368,320	351,782	1,720,102	—	1,720,102

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2024年11月1日 至 2025年7月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	合成樹脂 加工製品事業	機械製品事業	計		
売上高					
日本	13,656,286	3,265,000	16,921,287	—	16,921,287
アジア	2,543,516	1,024,598	3,568,114	—	3,568,114
北アメリカ	1,271,157	3,107	1,274,264	—	1,274,264
南アメリカ	1,214,468	—	1,214,468	—	1,214,468
ヨーロッパ	422,335	2,364	424,699	—	424,699
オセアニア	631,289	—	631,289	—	631,289
アフリカ	8,222	1,724	9,947	—	9,947
顧客との契約から生じる収益	19,747,275	4,296,795	24,044,071	—	24,044,071
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	19,747,275	4,296,795	24,044,071	—	24,044,071
セグメント間の内部売上高又は 振替高	—	427,312	427,312	△427,312	—
計	19,747,275	4,724,108	24,471,384	△427,312	24,044,071
セグメント利益	1,060,849	271,934	1,332,784	—	1,332,784

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年11月1日 至 2024年7月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年11月1日 至 2025年7月31日)
減価償却費	1,259,988千円	1,533,308千円
のれんの償却額	18,749	18,749